

留学だより⑦



ナマステー！AFS でインドのパンジャブ州に留学中の井之前です。溜めに溜めまくってしまった留学だよりを毎日一生懸命書いていますが、11月の私の様子をお届けします。

1. インド最大の祭り Diwali 2. SportsDay(体育祭)だ!! 3. 今月の神様

今月はこの3本立てでお送りします！あたたかい目で読んでくださいね！

<インド最大の祭り Diwali>

Diwali (ディワリー)とは？

インドで最も大きなヒンドゥー教の祭りのひとつで、「光の祭典」として知られています。その名前の通り町中が光り輝いていることが特徴です！主に、10/31 から 11/1 の2日間にわたって行いました。それでは、特徴ごとに詳しく説明していきます。

1. ランプと明かり

「光の祭典」の名前の通り、家や庭、街中をオイルランプ (Diya) や電球で飾り付けをするのが慣習です。気持ち停電の回数が増える気がします。Diya は道端で大量に売られていて、シンプルなものから柄が細かい凝ったものまであります。私はホストシスターと Diya の容器をペイントしました。

2. 家の清掃と装飾

祭りの前には家を清掃し、新しい服を用意して、ランゴリ (色粉で作る模様) で玄関を飾り付けます。ランゴリは難しくて、砂で絵を描くこと自体が難しすぎてお手上げでした。



3. 花火と爆竹

夜に花火を打ち上げ、爆竹で盛大に祝う、これが大本命と言っても過言ではないと思います。手持ちの小さな花火からねずみ花火、爆竹に打ち上げ花火など一家庭で隅田川の花火大会が開催できてしまうほどの花火を購入します。

マーケットに行くとすべてのお店が花火しか売っていないというような状況です。私のホストファミリーは約2万円の花火を大量購入し、車にのりきるか不安でした。最初2万円分の花火を買った時は、「どんだけお金持ちなんだ！」と思いましたが、マーケットを歩いていると私の家族以上に花火を抱えている人もいたので、それだけ皆このお祭りに全力を注いでいることがわかりました。

そして Diwali の期間の二日間は、夜になると花火の音が深夜まで鳴り響き、一日中花火の煙を吸い込み続けている感覚でした。

4. 贈り物とお菓子:

家族や友人同士でお菓子や贈り物を交換します。特に甘いお菓子（ミタイ）は欠かせません。このミタイを渡すために知り合いの家に訪問することでさらに仲を深めるという理由もあります。Diwali の前日には 10 件ほど訪問しました。

5. プージャ (Puja)

プージャは、ヒンドゥー教における神々への礼拝のこと。私のホストファミリーはヒンディー教なので家で Puja を行いました！

ステップ1：供え物（プラサード）を準備：果物、ミルク、スイーツ（ラッドゥ、ジャレビなど）を神に捧げる。

ステップ2：マントラを唱える：神の名前を唱えたり、お経（ヴェーダの詩）を読む。

ステップ3：アールティ (Aarti)：ランプを回しながら神に祈る。

ステップ4：祝福を受ける：神に捧げた供え物（プラサード）を参加者で分け合う。



みんなに食べてほしいミタイ5選

1. ラッドゥ (Ladoo) 🍪

小麦粉、ひよこ豆粉（ベスン）、ココナッツ、ナッツ類を使い、ギー（インドのバター）と砂糖で丸めたお菓子。

最もポピュラーなディワリのお菓子の一つ。

2. バルフィ (Barfi) 🍩

牛乳、砂糖、ギーを煮詰めて固めたミルクベースのお菓子。

ピスタチオやカシューナッツを加えた カジュ・カトリ (Kaju Katli) も人気。

3. ジャレビ (Jalebi) 🍩

発酵させた小麦粉の生地を渦巻き状に揚げて、シロップに浸した甘いお菓子。

外はカリカリ、中はシロップが染み込んでジューシー。

4. グラブ・ジャムン (Gulab Jamun) 🍪

ミルクパウダー（またはコア：濃縮ミルク）で作った生地を丸めて揚げ、シロップに漬けた柔らかいスイーツ。

ほんのりカルダモン風味。

5. カラカンド (Kalakand) 🍩

牛乳と砂糖を煮詰めて作るふわふわした甘いお菓子。

シンプルな材料ながら、とてもリッチな味わい。



<Sports Day(体育祭)だ!!>

行事週間がうらやましすぎて、日本で体育祭が行われている日にホストファミリーに B 組カラーの赤の洋服を着てもらい、ホストシスターと体育祭ごっこをしてから早 2 か月。ついにインドでも体育祭が開催されました！

日本とインドの体育祭との違いとともに紹介していきます！

小石川では体育祭の前に予備大がありますが、私の学校も同様に陸上大会があります。予備大とは異なり、砲丸投げや高跳びなど陸上競技のみというのが特徴です。ちょっとなら走れると口を滑らせてしまい、気づかないうちに選抜され、1500m と 3000m 走に参加しました！

陸上大会は出場しなくても観戦しなければいけないのでみんなに見守られながら走るのはかなり恥ずかしかったです。結果は 2 位と 3 位を獲得しました。

そして陸上大会の後は体育祭本番に向けた練習が始まります。幼稚園生、小学生はダンスかヨガ、中学生は NCC（全国少年兵隊）による行進かダンス、高校生はマーチパスト（行進）の練習です。日本のような騎馬戦やリレーを想像していたので最初は驚きました。

練習は毎日 1 時間目から 3 時間目までみっちり 1 か月間行われます。いくら 10 月、11 月とはいえインドはまだまだ 35°C ほどあり、影が全く見当たらない校庭で行進し続けるのはかなりの苦行でした。

最初は毎日みんなと歩幅を合わせて同じ動きをすることに意味が見いだせず、私は一体何のために留学しているのかとまで考えていましたが、考えても解決しないこともあると気づき、ひとつ成長したということにしておきました。



そして迎えた本番。なんと体育祭は気温の下がった夕方から始まります。どうやら小石川では猛暑で校庭では体育祭ができず、開催方法を検討中と聞きましたが、今、私はインドのように午後開催を推したい気持ちでいっぱいです。

ついに始まった本番はあっという間に終わり、あとは小学生のダンスや卒業生のリレーなどを観戦しました。日焼け止めをいくら塗っても焼けた一か月間の練習の割にあっという間に本番が終わってしまい、儚いってこういうことなのかもしれません。

最後には盛大に花火が打ち上げられて感動しました。陸上大会に出場したことで走るのが速い人と思われて、100m走に選抜され圧倒的な最下位だったこと以外はとても楽しく、スマホが許可されていたので友達とたくさん写真を撮ることができました。体育祭という存在がない国が多い中、体育祭を楽しめたことはとても良い思い出になりました。



<今月の神 ～Diwaliをもっと詳しく！～>

ディワリはヒンドゥー教の叙事詩『ラーマヤナ』によると、ラーマ王子が悪の王ラーヴァナを倒し、14年の追放生活を終えて故郷アヨーディヤーに帰還したことを祝うもの。

今月は主人公のラーマ神についてです！ラーマ神はヒンドゥー教の神で忠実や誠実の象徴としてインドでも人気だそう。